

「多発性骨髄腫を中心とした造血器腫瘍における免疫能および腫瘍抗原の評価」
に参加された方へ

理化学研究所生命医科学研究センター
免疫細胞治療研究チーム

(1) 研究協力をお願い

このたび、理化学研究所生命医科学研究センターは（多発性骨髄腫を中心とした造血器腫瘍における免疫能および腫瘍抗原の評価）で収集した試料・情報を用いて以下の研究を実施いたします。この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。新たに対象者の皆さんにご負担いただくことはありません。

(2) 研究課題名

がんにおける免疫能および腫瘍抗原の評価

(3) 研究期間

2024年4月1日～2029年3月31日

(3) 対象となる方

本研究は以下の方を対象としています。

・2014年10月14日以降、「多発性骨髄腫を中心とした造血器腫瘍における免疫能および腫瘍抗原の評価」の研究に参加された方

(4) 研究の概要（目的・方法）

[目的]

がんの治療法としては、従来は外科手術治療、化学療法（抗がん剤治療）、放射線療法の3つが主に用いられてきましたが、近年はこれらに加え、免疫チェックポイント阻害薬やCAR-T細胞療法などを用いた免疫療法が注目されています。

我々はこれまで多発性骨髄腫や急性骨髄性白血病など様々な造血器腫瘍の免疫学的解析を行いNKT細胞、NK細胞の免疫能に関するデータやT細胞の機能低下の知見を積み重ねてきました。このような患者の免疫機能の解析やがん細胞の免疫学的活性化や低下などの特性を解析することで、免疫の変化を見つけ出すことが本研究の目的です。

[方法]

上記の目的のために、研究対象者の末梢血および骨髄液を使用させていただきます。提供いただいた末梢血と骨髄液に関する試料・データを免疫学的解析に利用させていただきます。新たに対象者の皆さんにご負担いただくことはありません。

(5) 研究に用いる試料・情報

[試料] 末梢血、骨髄液

[情報] 患者臨床情報（性別、年齢、診断名、臨床検査データ）

[試料・情報の管理責任者] 理化学研究所生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム
チームディレクター 藤井 眞一郎（フジイ シンイチロウ）

提供いただいた試料・情報は理化学研究所で解析を行います。

研究に参加していただいた方の個人情報（氏名など）を共同研究機関に提供することはありません。取得した試料や情報は、鍵のかかる冷凍庫、研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカー等で厳重に保管します。

(6) 研究機関・研究責任者

本研究を実施する機関と責任者は以下の通りです。

[研究機関]

理化学研究所生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム
チームディレクター 藤井 眞一郎（フジイ シンイチロウ）

[共同研究機関]

国立病院機構 熊本医療センター
千葉大学 医学部付属病院
三井記念病院

(7) 問い合わせ等の連絡先

本研究への協力を希望されない、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。その場合、提供いただいた試料・情報が研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄できないことがありますのでご了承ください。

なお、研究内容を詳しくお知りになりたい場合、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲で研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ窓口の名称：理化学研究所

所属：生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム

担当者：藤井 眞一郎（フジイ シンイチロウ）

担当者メールアドレス：shin-ichiro.fujii_at_riken.jp

電話番号：045-503-7063

住所：230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-7-2 2